

2019年3月29日

各位

株式会社北洋銀行  
株式会社北海道二十一世紀総合研究所

## シェアハウスや民泊事業を運営する株式会社 MASSIVE SAPPORO 様に 「北洋 SDGs 推進ファンド」を通じて出資しました

株式会社北洋銀行、株式会社北海道二十一世紀総合研究所は、2019年3月29日付で株式会社  
マッシブ サッポロ  
MASSIVE SAPPORO様（本社：札幌市 代表：川村 健治）に「北洋 SDGs 推進ファンド（北洋 SDGs 推  
進投資事業有限責任組合）」を通じて1,000万円を出資しました。

当社は、シェアハウスや民泊事業を運営する事業者です。シェアハウスは2011年に運営を開始。民泊は  
道内トップクラスの取扱件数を有しています。当社の強みは、民泊物件の斡旋から予約管理、チェックアウト  
後の清掃までを当社グループでワンストップで行うことができる点です。

2019年1月より新たな取り組みとして、シェアハウスや民泊などで得たノウハウを活かした、無人オペレー  
ションによる簡易型ホテルの運営を開始。ファンド資金を活用し、無人オペレーションホテルの事業拡大を行  
います。

世界的な観光需要の高まりを受けて日本は観光立国の実現に取り組んでいます。北海道においてもイン  
バウンドは急増しており、宿泊施設の需給が逼迫しています。また、宿泊施設は慢性的な人手不足に直面  
しており、当社が事業拡大を進める無人オペレーションホテルは、増大する観光ニーズやビジネス需要を満  
たし、人手不足解消にも繋がる点を高く評価し、「北洋 SDGs 推進ファンド」を通じて出資することとなりました。

「北洋 SDGs 推進ファンド」は、SDGs（＝持続可能な開発目標）のコンセプトに合致する道内中小企業を投  
資対象とし、資金の提供を通じて地域企業が抱える課題を解決し、地域経済の活性化と北海道の持続可能  
な発展に貢献することを目的として2018年6月に組成したファンドで、本件で9件目の出資となります。

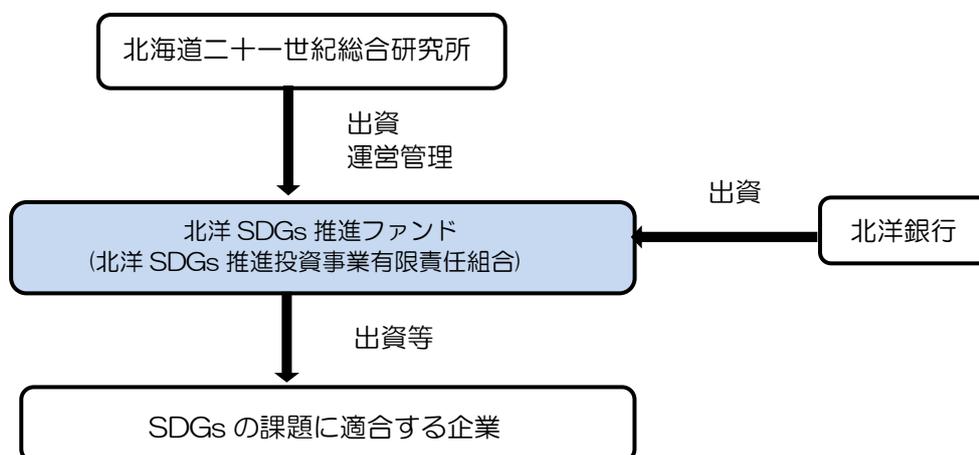
## 1. 会社概要

## 株式会社 MASSIVE SAPPORO 様

- 本社所在地 札幌市豊平区豊平3条8丁目1番28号
- 代表者 代表取締役 川村 健治
- 設立年月日 2010年11月18日
- 事業内容 シェアハウス事業、民泊事業、無人オペレーションホテル運営
- U R L <https://massivesapporo.com/>

## 2. ファンド概要

名 称	北洋 SDGs 推進ファンド (北洋 SDGs 推進投資事業有限責任組合)
ファンド総額	5 億円
組員構成	株式会社北洋銀行 株式会社北海道二十一世紀総合研究所
設立日	2018年6月20日(水)
存続期間	設立日より10年間
業務運営者	株式会社北海道二十一世紀総合研究所



以上